



PLATINUM

プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー 2020 Q2 報告書 要旨

〈2020年4～6月期〉

日本

コロナ禍の経済への影響は深刻だが、政府の助成金給付と5月下旬の非常事態宣言の解除が6月の消費回復を支えた。ジュエリーの売上高は低迷したが、プラチナは競争力のある価格、ブライダル需要、日本の消費者の貴金属への親和性の高さに牽引されて、全金属の中で最高のパフォーマンスを維持した。

中国

中国のGDPは第2四半期で成長し、コロナ後の見事な回復を見せた。ほぼ全都市でロックダウンが解除された後、ジュエリー販売の落ち込みが緩和している。プラチナ製造はポジティブな地金価格を背景に、新製品の発売、販促、PGIのプログラムにより、プラス成長に戻った。

アメリカ

経済活動の急激な停止により、アメリカのGDPは近代史上最悪の落ち込みを見せた。ジュエリー小売業は第2四半期前半においては苦戦していたが、6月に入って景気が回復し始め、プラチナは好調なブライダルの恩恵を受ける可能性がある。

インド

インドでは、大半のジュエリービジネスの閉鎖により来店者数と消費者需要が大幅に減少した。ビジネスが再開されれば、小売店がゴールドから利益率の高いプラチナ・ジュエリーの販売に集中することで、利益を得ると考えられる。

「プラチナ・ジュエリー・ビジネス・レビュー(PJBR)」は、PGIが活動拠点を置く主要4か国(日本、中国、アメリカ、インド)を対象に、独立調査機関による宝飾用プラチナ需要、小売販売、業界トレンドの調査結果を、PGIが年次報告書として編纂しているものです。

当報告書の詳細な内容やデータ等は、下記PGI本部サイトからダウンロードいただけます。

(要登録/英語) <http://platinumguild.com/>